臼渕　紫水
大石　華雪
大石　桂光
大嶋　萃香
大滝　華泉
太田　沙鷗
大平　春瑛
大脇　麗仙
岡田　聖秀
岡本　渓舟
小川　眺華
荻原　香邨
奥村　美有
小倉　恵芳
桶川　春萠
長田　真華
小野　棲水
小野寺泰篁
小山田彩月
貝谷　卿真
角田　香瑩
梶　尚響
片山　恵華
片山　碧川
勝山　秀花
加藤　紅朋
加藤　珠峰
加藤　青鳳
角谷　京南
金堀　天風
可児　谿道
金子　美流
金田　桂泉
神治　芳苑
河合　栄泉
川端　翠翔
川村　華泉
川村　晶華
菊池　翔石
北島　秀暎
木村　紫水
木村　桃紅
木屋　華祥
日下　智煌
国本　聖沙
國本　豊
久保　華光
熊倉　美翔
熊野　彩香
栗田　和峰
後藤　淡華
小林　谿華
小林　敦照
齋藤　桜香
齋藤　王泉
斉藤　貴染
齋藤　青邦
齋藤　大燃
酒井　佳楓
酒井　梅祥
榊　詩園
坂脇　谿秀
佐々木琴仙
佐々木景扇
佐々木孝徳
佐々木洸蓮
佐々木淑雲
佐々木紫陽
佐々木栴耀
佐々木緑園
佐藤　雅虹
佐藤　華風
佐藤　谿星
佐藤　谿艸
佐藤　香錦
佐藤　水蘭
真田　萌有
沢井　渓舟
三本木美蓮
嶋倉　蓬石

島谷　遊彩
下田　水聲
上銘　妙苑
白岩　静渓
菅原　香琴
杉本　千艸
杉山　香渺
鈴木　薫花
鈴木　静華
鈴木　青城
鈴木　圓
諏訪　桃華
世良　深山
千代　裕翠
髙橋　瑛光
髙橋　希鳳
高橋　素石
竹口　錦舟
竹田　蓬堂
竹貫　祥泉
竹部　美香
武山　春艸
田中　古倫
田牧　和香
塚越　春佳
辻　智芳
對馬　里仙
土田　祥蓮
手島　美花
寺沢　霰花
寺下　煌悠
寺町　淡菁
傳法　心珠
東海林峻峰
富樫　雅祥
富盛　豊鮮
富山　夢月
外山　華雪
豊田　和楓
永井　雪陽
長岡　祥泉
永倉　清華
中對　雪心
中野　尚耀
永野　泰海
永峰美奈子
中村　秋泉
中村　栖萩
中村　弛恵
中村　瞳苑
中山　敬豪
成川　春蘭
新川　清水
西塚　琴凌
二瓶　岳城
年代　奏琴
野田　春暢
野呂　洸蘭
芳賀　鈴香
橋爪　玉雪
橋本　杏華
長谷川渓春
長谷川香仙
長谷川澄琴
秦　栄香
畠中　峰雪
畑端　碧洋
濱田　文華
濵田　璃鴻
春木　紫鳳
疋田　瑞栄
火ノ川静空
平泉　渓秋
平岡　竹華
平野　響春
深澤　游華
深町　彩月
深谷　美楓
福井　公恵
福井　幸子

福田　華心
福原　北雲
福家　慶華
藤田　紅歩
藤田　杉影
藤野屋紅和
藤原　春泉
布施　静華
二木　琴萌
古内　博峰
古川　燁月
古屋　翠石
別府　幸月
穂井田秀仙
細川　翠光
細谷　暁春
本田恵美子
本間　彩苑
前田　清華
前田　寿嗣
牧　豊流
松浦　幸侑
松浦　翠萌
松田　直美
松田　芳泉
松永　翠香
松久　青想
三浦　幸琴
三上　幹城
水野　東海
道原　水聲
光井　玉麗
峯垣　清流
三村　星琴
三室　太源
宮田　竹華
椋本　素涛
棟方　彩春
室松　春鴎
室松　如翠
元田　紅苑
森　香翠
森谷　露香
森　涌仙
森　和歌子
山口　翠順
山口　翠心
山下　綾子
山田　杏利
山田　秀美
山田　鳳雪
横山　香苑
吉岡　美尚
吉川　珠麗
吉澤　虹城
吉田　淡祥
吉久　春輝
米田　瑤春
米山　秋水
米山　春水
輪島　穂苑
和田　英峰
渡邊　美仙

会　友

四十物晴花
浅賀　鳳春
安達　春鈴
阿部　螢水
荒木関正江
荒木　和風
安藤　紀子
五十嵐祥輝
池田　奎優
石岡　麗光
石垣　九蓉
石川　祥悠
石森　瞳遥
井田　泰萌
伊藤　僖奏

伊藤　野花
今泉　思抱
今泉　桃花
今城のぶえ
今本　千里
岩坂　慶花
岩瀬　桜泉
岩田　小扇
岩谷　妙苑
植木　栄峰
上杉　春遊
上野　明翠
植村　涼香
内田　果歩
内田　晴嵐
内田　遥霞
内田　瑤華
浦波　玄龍
榮東　桂昇
繪内　道峰
遠藤　瑚舟
及川　紫磧
及川　美翠
大柿　彩結
大瀬　草鳩
大滝　久遥
太田　篁雲
大谷　祥煌
大塚　水木
大友江里花
大畑　静瑚
岡　湖月
小川　京螢
長内　美影
小澤　綾香
尾谷　彩星
小野田廣葉
折出　樹泉
海谷　祥芳
影山　光碩
片山　香瑶
加藤　星華
加藤　清翠
加藤　世凪
兜　流石
鎌田　岳佑
鎌塚　一泉
河奥　翠煌
川崎　英勝
河津　悠翠
川原　琉翠
菅野　春桜
神戸　恵月
菊永　香曄
岸尾　紫玉
北　英雪
北川　静仰
木戸　彩雅
木林　嶺秀
木村　東月
木村　季恵
木屋　恵峰
久我原くるみ
久保田英樹
窪田　芳彩
久保田悠香
黒田　琴耀
小板　和琴
古賀　抱玉
児玉　恵芳
後藤　青鶯
小林　繇洸
小堀　直衣
小山　恵苑
近藤　湖城
今野　香翠
今野　翔鳳
坂口　里華
坂本　静蕙
坂脇　祐智

先田　玲夢
佐々木琴奈
佐々木蕙抄
佐々木紫風
佐々木春應
佐々木祥光
佐藤　永峰
佐藤　喜翠
佐藤　祥月
佐藤　千寿
佐藤　由紀
椎名　燈香
志鎌　蓮香
重綱　宇沙
志藤　雅苑
嶋﨑　一雀
神　華洋
新浜　紀凛
鈴木　惠翠
鈴木　奎星
鈴木　陽秋
須藤　奏翠
須藤　遊琴
関浦　輝翠
千田　美喜
高岩　聡遥
高木　芳春
高砂　寿完
高野仁礼子
高橋　瑛泉
高橋　翠花
高橋　朋翠
高橋　宝泉
高橋　優進
高道　柚庵
髙向　彩京
滝吉　恵香
竹内　英貴
竹内　瑞葉
竹原　麗佳
竹藪　和泉
田中　啓華
田辺　蒼海
谷口　温子
田村　香葵
田村　青苑
田村　正和
田湯　春陽
丹羽　裕峰
千葉　恍
辻井　柚華
辻村　啓峰
天間　千峰
遠山　沙鷗
戸城　春苑
戸田　玉鳳
友貞　静香
友西　瑛玉
中井　慶水
永井　孔琉
永井　紫雲
永井登美子
中　瑋萌
中尾　梨香
中川　敬華
中川　鳳舟
永田　希萌
中根　美皐
中野　夏泉
中野　洸堂
中野　尚聴
中野　北嶺
名古屋杏花
奈良　磨林
二枚田竹鵬
塗　尚流
野表　華苑
野口　桜舟
野澤　美扇
野田　香芳

野々村春霞
橋場　果琴
橋本　雅風
蜂須賀艸鳳
花原　双樺
早川　悠花
林　伯翠
坂東　雅彩
菱田　北龍
日野口艸美
平岡　真理
平沢　秀之
平野　鳳春
廣瀬　玉穂
広瀬　美芳
福田　煌洞
福田　星蘭
福原　霞葉
藤澤　繁子
藤原　真蘭
古川　清佳
古田　小恵
古谷　琴麗
星　藍怜
本間　悦皐
本間　香雪
前田　杏翠
真壁　清泉
牧野　学芳
柾本　雅雪
松浦　雅苑
松浦　春光
松尾　建子
松下　墨陽
三浦　知翠
三浦　鳳雲
三上　韶鳳
水野　良翁
三田　紫泉
三田　抱琴
三田　桜秋
村上　珠星
森　香今
守屋　杏
矢澤　和琴
安永　春耀
安村　美翠
山内　美静
山下　美香
山下　美穂
山田　雨垂
山田　翔子
山田　星秋
山中　彩瑚
山本　紅泉
山本　桃舟
湯浅　晶光
横井　桜香
芳澤　侑琴
吉田　雅楓
吉野谷紫風
米山　和幸
若林　芳凜
若原　秀鵬
渡部　游喜

書道芸術を世界へ発信!!

本展の最高峰作品に、文部科学大臣賞が授与されます。

第58回　国際現代書道展要項

【本展の経過】昭和45年、第１回展を85点の公募でスタート。「全道書道展」の名称で回を重ねるごとに出品点数を増やし、第７回展には大幅な規模拡大を図り、札幌市民会館特設会場にて開催。さらに作品増加に伴い、第14回展からは札幌市民ギャラリー全館を使用。第20回展からは文部大臣奨励賞の授与が決定され、最高峰作品に授与されてきました。第38回展からは文部科学大臣賞が授与されています。第39回展からは中華人民共和国駐日本国大使館賞、青沼秀鳳記念賞が授与されるなど、出品作品のレベル・出品点数ともに日本を代表する書道展の一つとして発展してきました。第41回展より展覧会名を「国際現代書道展」と改称し、現在では応募総数2,000点余に達しております。さらに第45回展からは外務大臣賞授与の実績があり、第54回展からは桑原翠邦記念賞が授与されております。第47回展からは中華人民共和国駐札幌総領事館賞が授与されており、より国際色が強くなりました。

書道芸術を世界へ発信する国際展として第41回展より始まった国際部門は第57回展においては156点の出品がありました。今回展も国内外を問わず、多くの皆様のご出品をお待ちしております。

■　主　　催　国際書道協会　TEL 011－552－2100

■　作 品 受 付

令和８年９月29日㈫～10月２日㈮　遅着の場合は責任を負いかねます。

※受付期間が変更となっております。

※９月29日㈫より早くご出品頂いても受付致します。

※受付時間は午前９時から午後５時までです。

■　作品送付先

国際書道協会・国際現代書道展係

〒064-8522　札幌市中央区南22条西９丁目　アートパレスビル３階

（国際現代書道展作品在中と封筒に朱書き表示してください）

■　出　品　票

応募作品には本協会所定の出品票に必要事項を記入の上、出品してください（出品票が不足する場合は、国際書道協会までご連絡ください）。

■　出品料/表具料

役員の方（審査会員・会員・会友）は、それぞれの出品規定に従い、出品時には表具料を納入願います（２点目以降出品の場合は出品料もあわせて納入願います）。公募の方は、出品時には出品料のみを納入願います。公募の方の表具料は入選・入賞通知を受け取った後に納入願います。納入方法は、現金書留または郵便振替にて、10月２日㈮までにご送金ください。郵便振替でご送金の場合は、下記振込先宛にご送金頂き、作品送付の際に、払込票兼受領証のコピーを添付願います。尚、ご出品を取りまとめ頂き、かつ出品料･表具料をまとめてお振込みの場合は、取りまとめ用紙に必要事項を記入し、振込人の名義は、必ず取りまとめ用紙に記載された名称でお振込み願います。振込み手数料は出品者負担となります。各自ご負担願います。

郵便振替　振込先	口座名称	国際書道協会
	口座番号	02780-5-84747

■　そ　の　他

①作品は大切に保管し、展示・返却作業も入念に致しますが、万一、作品にキズや折れ目、または盗難･火災等がありましても、損害金等の一切の申し立てはお受け致しかねますので、ご了解の上ご出品願います。

②作品裏面をセロテープや修正テープ等で補強すると、表具する際支障をきたしますのでおやめください。

③本展に新規に団体出品する場合は、本展事務局に事前にご連絡願います。代表者には役員の委嘱等をお願い致します。

④本展の**作品受付締切日を以て満75歳に達した方が公募において入選・入賞した場合は**、更に敢闘賞として賞楯を授与します（**出品票に正しく年齢・生年月日をご記入ください**）。

⑤**展示された作品のみ出品者に返却いたします**（６月上旬発送予定）。

■　会　　期

令和９年３月31日㈬～４月４日㈰

午前10時から午後６時まで（**最終日は午後３時まで**）

■　会　　場

札幌市民ギャラリー〈入場無料〉

札幌市中央区南２条東６丁目

（地下鉄東西線･バスセンター前駅下車､10番出口から南に徒歩５分）

■　表　彰　式

日時／**令和９年４月３日㈯**

午前10時20分受付開始／午前11時開会予定

会場／**札幌ガーデンパレス**（札幌市中央区北１条西６丁目3-1）

■　**文部科学大臣賞など上位入賞者による席上揮毫パフォーマンス**

日時／令和９年４月４日㈰午前10時~11時

会場／札幌市民ギャラリー　１階ロビー

■後　援

文化庁、外務省、全日本書道連盟、北海道、北海道議会、北海道教育委員会、札幌市、札幌市議会、札幌市教育委員会、北海道教育大学、中華人民共和国 駐札幌総領事館、北海道新聞社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、朝日新聞北海道支社、NHK 札幌放送局、HBC 北海道放送、UHB 北海道文化放送、HTB 北海道テレビ、STV 札幌テレビ放送、日本書道評論社（順不同）

■協　賛

㈱呉竹、文学堂製筆㈱、㈱エルアンドコージー、㈱長栄堂、㈱翠祥堂、㈱文志堂、一心堂㈱、㈱祥碩堂、㈱一休園、㈱メイユー、㈱スギウラ、㈱定田印刷所、㈱アイワード（順不同）

国際現代書道展 出品要項

※出品者お一人につき 2,000円の返送手数料がかかります。
※作品受付締切日までに出品票を添付の上、ご出品願います。

出品部門（公募から会員まで共通）

出品区分	第 1 部（漢字多字数）　第 2 部（漢字大字書）　第 3 部（大字かな・小字かな） 第 4 部（調和体書）　第 5 部（篆刻・刻字）　第 6 部（写経）　第 7 部（青年部）
注意事項	（会友）身分を取得している部門以外であれば、公募への出品もできる（公募への出品は、公募出品規定に準ずる）。 （会員）身分を取得している部門以外であれば、公募・会友への出品もできる。 その際、会友への出品は、会友資格を有していること（公募・会友への出品は、それぞれの出品規定に準ずる）。

公募出品規定

出品資格	15 歳以上　但し、起算は毎年 4 月 1 日とする。
出品規格	○第 1 部（漢字多字数〈臨書・創作〉）　半切（タテ 135cm ×ヨコ 35cm）〈タテ作品のみ〉 ○第 2 部（漢字大字書）　全紙・全紙胴切・半切 1/2〈タテ・ヨコ自由〉　**※半切での出品はできない。** ○第 3 部（大字かな・小字かな）　半切・半懐紙〈タテ・ヨコ自由〉 ○第 4 部（調和体書）　全紙胴切・半切 1/2〈タテ・ヨコ自由〉　**※半切での出品はできない。** ○第 5 部（篆刻）　半紙大（タテ 33cm ×ヨコ 24cm）以内〈タテ・ヨコ自由〉 **注 1 …篆刻を出品する際は、作品と篆刻額を別にして出品すること。** ○第 5 部（刻字）　2,754cm²（3 平方尺）以内で、一辺の長さ 91cm 以内〈タテ・ヨコ自由〉 ○第 6 部（写経〈墨・金泥等〉）　写経用紙大（タテ約 35cm ×ヨコ約 50cm）以内
作品内容	○第 1 部（漢字多字数〈臨書・創作〉）　古典臨書または創作作品、漢字 3 字以上 ○第 2 部（漢字大字書）　漢字 2 字以内 ○第 3 部（大字かな・小字かな）　古筆臨書または創作作品　※小字かな ─ 〈古筆臨書〉原寸大およびそれに準ずる作品 ／ 〈創作〉半切の場合は和歌 4 首以上　※大字かな　上記以外 **注 2 …出品規格より小さい料紙で出品の場合は、必ず出品規格の大きさの画仙紙に粘着力の弱い紙粘着テープで仮貼りすること。** **注 3 …立体的な作品・手の込んだ表具を要する作品（円形等）は不可。** **平面に限り貼り込みを許容するが、古筆清書用紙などを複数枚出品の場合は、2 枚目から 1 枚につき表具料 1,500 円が加算される。** **出品者本人が料紙を継いだ場合でも、その枚数分は 2 枚目から 1 枚につき表具料 1,500 円が加算される。（セロテープ、ノリは使用しないこと）** ○第 4 部（調和体書）　自由　※但し、相田みつを・高浜虚子の詩句の引用は不可。 ○第 5 部（篆刻）　創作もしくは摹刻　5 顆以内（摹刻は古璽から南北朝時代まで） ○第 5 部（刻字）　自書・自刻が望ましい **注 4 …篆刻（持込額）及び刻字は搬入・搬出手数料として、2,000 円が加算される。** ○第 6 部（写経〈墨・金泥等〉）　自由　※写経作品を第 1 部（漢字多字数）へ出品することはできない。
出品点数	制限なし
出品料	第 1 部～第 5 部　1 点 8,000 円（**複数出品の場合は部門を問わず、2 点目以降は 1 点につき 4,000 円**） 第 6 部（写経）　1 点 4,000 円（**2 点目以降は 1 点につき 2,000 円。写経と他部門を複数出品する場合は、1 点目は他部門の扱いとなる。**）
表具料	(1)半切（軸装）タテ・ヨコ 9,000 円※ヨコは第 3 部のみ　(2)全紙（軸装）タテ・ヨコ 10,000 円 (3)全紙胴切（軸装）9,500 円　(4)半切 1/2（軸装）タテ・ヨコ 9,000 円　(5)半懐紙（軸装）9,000 円　(6)写経（軸装）5,300 円 **※篆刻は持込額のみ受付致します。**　※表装時の布地色の指定はできない。 審査後、入選・入賞通知を送付。通知受け取り後、直ちに本展事務局に納入願います。**入選・入賞・展示の辞退はできない。**
展示	入選作品以上、各部門 1 点を展示
表彰	優秀と認めた作品を表彰。特選には賞状・賞楯（後援・協賛団体特製）、秀作、入選には賞状を授与。
その他	特選（2 点）、秀作（1 点）、入選 5 回（1 点）の合計得点が各部門において 6 点に達した者は、それぞれの部門で会友へ昇格できる。 （但し、記念展に於いて設けられる記念特選は 3 点取得できる）　※第 7 部の出品資格者は、青年部と公募の両方に出品することができる。 また、取得した点数は各々が生かされる。　※落選の場合は返送手数料 2,000 円は返金致します。

第 7 部（青年部）出品規定

出品資格	15 歳以上 23 歳以下　但し、起算は毎年 4 月 1 日とする。
出品規格	(1)半切　※タテ作品のみ　(2)全紙胴切　※漢字大字書・調和体書のみ　(3)半切 1/2　※漢字大字書・調和体書のみ、タテ・ヨコ自由 (4)半懐紙　※かなのみ、タテ・ヨコ自由　(5)写経用紙大　(6)半紙大（タテ 33cm ×ヨコ 24cm）以内〈タテ・ヨコ自由〉※篆刻のみ (7)2,754㎠（3 平方尺）以内で、一辺の長さ 91cm 以内〈タテ・ヨコ自由〉※刻字のみ
作品内容	公募出品規定に準ずる。
出品点数	制限なし
出品料	1 点 4,000 円（**2 点目以降部門を問わず、1 点 2,000 円**）
表具料	(1)半切（軸装）4,300 円　(2)全紙胴切（軸装）6,300 円　(3)写経（軸装）5,300 円 (4)半切 1/2（軸装）タテ・ヨコ 4,300 円　(5)半懐紙（軸装）4,300 円　※青年部の軸装は、紙表装。　※表装時の布地色の指定はできない。 **※篆刻（持込額）及び刻字は搬入・搬出手数料として、2,000 円が加算される。** 審査後、入選・入賞通知を送付。通知受け取り後、直ちに本展事務局に納入願います。**入選・入賞・展示の辞退はできない。**
展示	入選作品以上、各部門 1 点を展示
表彰	優秀と認めた作品を表彰。奨励賞には賞状・賞楯（後援・協賛団体特製）、佳作賞、入選には賞状を授与。
その他	奨励賞（1 点）、佳作賞（0.5 点）、入選 5 回（1 点）とし、6 点に達した者は、会友へ昇格できる。（但し、記念展に於いて設けられる記念奨励賞は 2 点取得できる） ※青年部で取得した点数は、公募の得点に加算できる。　※第 7 部の出品資格者は、青年部と公募の両方に出品することができる。また、取得した点数は各々が生かされ、本人の希望により、公募各部門へ点数の配分を可とする。 ※落選の場合は返送手数料 2,000 円は返金致します。

会友出品規定

出品資格	本展公募で各部門において、取得点数が 6 点に達したもの。
出品規格	○第 1 部（漢字多字数）　全紙以内〈タテ・ヨコ自由〉 ○第 2 部（漢字大字書）　全紙・全紙胴切以内〈タテ・ヨコ自由〉 ○第 3 部（大字かな・小字かな）　全紙以内・全懐紙〈タテ・ヨコ自由〉 ○第 4 部（調和体書）　全紙・全紙胴切以内〈タテ・ヨコ自由〉 ○第 5 部（篆刻・刻字）　篆刻は公募出品規定に準ずる（注 1）。刻字は 2 尺× 6 尺・12kg以内。 ○第 6 部（写経）　半切以内〈タテ・ヨコ自由〉　※写経作品を第 1 部（漢字多字数）へ出品することはできない。
作品内容	自由（臨書･創作いずれも可）。第 1 部（漢字多字数）は 3 字以上、第 2 部（漢字大字書）は 2 字以内とし、第 5 部（篆刻･刻字）は創作とする。 ※第 3 部（大字かな・小字かな）・第 4 部（調和体書）は、公募出品規定に準ずる。
出品点数	各部門とも 3 点以内
役員費	13,000 円……出品の有無に関わりなく納入願います。但し、この役員費をもって会友 1 点分の出品料とします。 ※複数部門にて会友資格を有している方は、上記役員費の納入をもって、すべての部門の会友資格が継続されます。
出品料	**役員費の納入をもって 1 点分の出品料とし、部門を問わず複数出品の時は、2 点目以降 1 点 6,500 円とする。**
表具料	(1)全紙（軸装）10,000 円　(2)半切（軸装）9,000 円　(3)全紙胴切（軸装）9,500 円 (4)全懐紙（軸装）タテ・ヨコ 9,000 円　(5)写経半切（軸装）タテ・ヨコ 9,000 円、写経用紙大（軸装）5,300 円 ※出品時に、1 部門につき 1 点分の表具料を納入願います（1 部門にて複数出品の場合、1 点のみ展示される）。　※かな作品の貼り込み追加表具料は、公募出品規定（注 3）に準ずる。　※写経作品で複数枚継いで規格の大きさにする場合、2 枚目から 1 枚につき表具料 1,500 円が加算される。　※篆刻（持込額）及び刻字の搬入･搬出手数料は､公募出品規定（注 4）に準ずる。　※表装時の布地色の指定はできない。
展示	表具された全作品を展示
表彰	優秀と認めた作品を表彰。会友賞には賞状・賞楯（後援・協賛団体特製）、準会友賞には賞状を授与。
その他	会友賞（2 点）、準会友賞（1 点）、出品 5 回（1 点：入賞時は除く）の合計得点が、各部門において 6 点に達した方は、それぞれの部門で会員へ昇格できる。（但し、記念展に於いて設けられる記念会友賞は 3 点取得できる） ※役員費を納入しない場合は、会友資格を辞退したものとして処理することがある。

会員出品規定

出品資格	本展会友で各部門において、取得点数が 6 点に達した方。
出品規格	(1)2 尺× 6 尺　(2)全紙　(3)全紙胴切　(4)半切　(5)写経作品……2 尺× 6 尺・全紙・れんおち・半切 (6)篆刻・刻字作品……篆刻は公募出品規定に準ずる（注 1）。刻字は 2 尺× 6 尺・12kg以内。 ※(1)～(6)〈タテ・ヨコ自由〉　**※ 2 尺× 8 尺、3 尺× 6 尺での出品はできません。**
作品内容	**第 1 部（漢字多字数）と第 2 部（漢字大字書）の区分は下記表の通り** ｜｜2 尺× 6 尺｜全紙、全紙胴切、半切｜ ｜第 1 部（漢字多字数）｜4 字以上｜3 字以上｜ ｜第 2 部（漢字大字書）｜3 字以内｜2 字以内｜ 第 3 部・第 5 部・第 6 部　作品内容自由。第 4 部は、公募出品規定に準ずる。
出品点数	所属する部門で、1 点出品とする。（複数の部門で会員の身分を有している方は、それぞれの部門で 1 点出品できる）
役員費	15,000 円……出品の有無に関わりなく納入願います。但し、この役員費をもって会員 1 点分の出品料とします。 ※複数部門にて会員資格を有している方は、上記役員費の納入をもって、すべての部門の会員資格が継続されます。
出品料	**役員費の納入をもって 1 点分の出品料とする。複数部門にて会員資格を有している方は、2 点目は 7,500 円とする。**
表具料	(1)2 尺× 6 尺（軸装）17,000 円（毎日展サイズも同様）　(2)全紙（軸装）12,000 円　(3)全紙胴切（軸装）10,000 円　(4)半切（軸装）10,000 円 (5)2 尺× 6 尺（写経軸装タテ）17,000 円、全紙（写経軸装タテ）12,000 円、れんおち（写経軸装タテ）11,000 円、半切（写経軸装タテ・ヨコ）10,000 円　※写経の 2 尺× 6 尺・全紙・れんおちの軸装はヨコ不可。　※出品時に、出品点数分の表具料を納入願います。 ※表具店の指定はできない。　※各サイズとも軸装で統一。　※上記規格以外で出品の場合、本展事務局へお問い合わせください。 ※かな作品の貼り込み追加表具料は、公募出品規定（注 3）に準ずる。　※写経作品の追加表具料は会友出品規定に準ずる。 ※篆刻（持込額）及び刻字の搬入・搬出手数料は、公募出品規定（注 4）に準ずる。　※表装時の布地色の指定はできない。
展示	表具された全作品を展示
表彰	会員出品作品の中から、大賞（1 名）、準大賞（7 名）に賞状・賞楯を授与する。 （但し、記念展に於いては、記念大賞を設け、大賞（1 名）、記念大賞（3 名）、準大賞（4 名）とする）
その他	大賞もしくは準大賞 2 回の受賞をもって、次回展から審査会員へ推挙する。 役員費を納入しない場合は、会員の資格を辞退したものとして処理することがある。

審査会員出品規定

出品規格	(1)2 尺× 8 尺〈タテのみ〉　(2)2 尺× 6 尺　(3)全紙　(4)全紙胴切　(5)半切 (6)篆刻・刻字作品……篆刻は公募出品規定に準ずる（注 1）。刻字は 2 尺× 6 尺・12kg以内。　(7)写経作品……2 尺× 6 尺・全紙・半切 ※(2)～(7)〈タテ・ヨコ自由〉　**※ 3 尺× 6 尺での出品はできません。**
作品内容	自由　※但し、未発表・未表装作品を出品のこと。　※表装上の細部指示事項は、出品票備考欄に記入、またはメモを添付のこと。 ※調和体書は、公募出品規定に準ずる。
協賛金	18,000 円……出品の有無に関わりなく納入願います。
出品料	**協賛金の納入をもって 1 点分の出品料とする。**
表具料	別紙表具料一覧表をご確認の上、作品送付時に納入願います。　**※各サイズとも軸装で統一。**

※複数の身分を有している方（会員・会友）は上位身分（会員）の役員費を納入願います。有している身分すべての役員費を納入する必要はありません。
※第 57 回展より審査会員～公募すべての表具仕様が軸装にて統一されます。（篆刻・刻字除く）

役員（審査会員・会員・会友）の先生は国際現代書道展を盛り上げるために、書友、門下生に出品を呼びかけ、とりまとめをお願い致します。出品票､要項が不足の時は本展 事務局（tel 011-552-2100､fax 011-532-8170）へご一報ください。

顧　問

高橋　静豪
段　成桂
林　隆達
劉　洪友
周　吉吉
韓　戻軍

客　員

何 奇 耶 徒
須田　廣充
中野　歸山

審査会員

青木　蒼琴
青山　葉秋
安芸　優香
浅野　玉城
東川　柴舟
阿達　香婉
阿部　雅扇
有本　勲生
飯沼　紅静
池田　華楽
井澤　美舟
石井　翠星
磯部　芳園
伊藤　淡遊
今村　翔鳳
上野　春蓉
上原　芳澍
氏家　淡雅
内田　春蓮
内村　栖蘭
宇野　雉洞
太田　春麗
太田　竹苑
大橋　静琴
岡崎　青暉
岡本　真名
奥村　素紅
小野　玉葉
柏倉　耀之
柏原　香風
片山　香流
加藤　青園
加藤　末起
仮屋　珠雪
木村　桃苑
工藤　彩華
工藤　梅香
久保　惠嗣
黒川　蓬城
小泉　和雄
越野　艸園
小原　藝城
小原　道城
駒澤　祥紅
駒澤　静秀
斎藤　露石
酒井　精舟
笹原　麗佳
佐藤　紅柳
佐藤　翔雲
佐藤　郁佳
渋田　秀華
島田　紅萩
鈴木　紅舟
鈴木　春想
鈴木　瑞照
鈴木　碧水
須藤　桂城
清野　春荘
高木　溥揚
高橋　静苑
竹之内翠洋
田中　蒼潤
田辺　麗鶴
田元　重一
千坂　桂舟
千田　素鳳
津田　鶴洲
富樫　祥苑
中澤　蕙香
永原　博子
浪田　美芳
鳴海　華蓮
西前　碧邦
西村　豊城
橋本　智水
馬場　松峰
原田　尚華
久守　華城
平佐　支星
廣田　智
広部　翠月
福田　遥岑
藤田　華仙
古川　祥蓮
本間　孤峯
松尾　萩央
三浦　蕙舟
三浦　江城
水野　朋鶴
水間　臥猪
三野　孤石
村上　彩香
安川　翠蘭
山崎　光雲
山田　静洸
吉川　芳節
吉野　朴静
渡邉　玄祥
渡辺　草汀

会　員

青山　尚琴
浅田　蛍城
麻生　恵陽
穴澤　紅琴
穴澤　信泉
阿部　曄泉
新谷　渓竹
有本　壷月
飯田　優季
伊賀　抱雪
池田　翔香
伊澤　清美
石川　観城
石川　煌玉
石川　陽花
石川　綾湖
石黒　薫習
石田　竹葉
石塚　蒼峰
石山　春香
伊勢　秀苑
伊勢　秀峰
磯部　馨香
伊藤　大花
伊藤　実峯
伊藤　爽琴
井上　螢雪
井上　寿汝
岩村　佳尚
上坂　香節
上田　晶光